

# わが社の がんばり人

仕事の付き合いでしか知らない彼が、気まじめ一本に見える彼女が実はとっても楽しい一面を持っていた  
当社社員にスポットを当ててその人となりを紹介します

## スタッフ紹介

お客様の大切な家づくり、私たちがお手伝いいたします。



中島 進

●中島組(大工工事)  
大工40年の経験を活かし、より良い住まいづくりを心がけます。



吉田 益良

●(有)タイセイ電設(電気工事)  
お客様に安心してお使い頂けるよう、品質技術向上を目指します。



本間 学

●(株)テクノ興國(仮設工事)  
まずは安全優先。そして顧客満足を重点におき頑張っています。



青木 孝信

●(有)西岡塗装工業(塗装工事)  
常に無事故・無災害の安全第一で、信頼を得られる努力をします。



加藤 久恵

●(株)リゴレット(内装工事)  
お客様らしさの表現と心地よい空間づくりを心がけ提案します。



石原 均

●山田設備工業(株)(設備工事)  
水廻りのことに関する疑問はお気軽に声をかけください。



上道 茂人

●(株)和田工務店(基礎工事)  
現場内の整理・整頓・清掃、近隣配慮に心がけています。



荒木 真人

●丸十木材(株)(木材納入)  
住宅でいちばん大切な木材ですので、最高品質を心がけています。



02 設計・工事部  
主任  
**倉持 謙太郎**  
2010年入社

WORK:工事予算書の作成や  
工程管理、完成住宅の性能評  
価試験・施工図面作成業務。

形にします  
“  
お客様の「こだわり」を  
協力業者と力をあわせ、

## お引渡し後が 本当のお付き合いの始まり！

日々心がける事は「お客様目線で考える」という事です。現場では整理・整頓・清掃を徹底し、どの場面においてもお客様に誇れる現場を目標としています。また、住宅は住み始めてからが本当のお付き合いの始まりです。お引渡しが終わった後も、アフターフォローを通してお客様の生活をしっかりとサポートしていきます。これからも沢山のお客様のお役に立てるよう頑張ります！



っていただける事が何よりも喜びです。

## 看板商品『コンパクトハウス』を 現場管理するのが私の仕事

毎日の仕事は主に現場管理です。工事工程や予算を決定し、工事現場の施工確認を行っています。入社したきっかけは会社の看板商品であるコンパクトハウスのコンセプトに共感したことです。家賃並みのお支払いでお客様が暮らしやすい大きさと間取りを提案できる「人生応援住宅」、それがコンパクトハウスです。お客様にとって最適な住宅を作る事、現場管理を通してそれをお手伝い出来るように日々業務に取り組んでいます。

### お引渡し式記念撮影



お引渡し式でいただく施主様からのお言葉が、  
私にとって最高のご褒美です。

## 様々な業種の方との良き連携が お客様も自身も喜びを得られる

仕事での喜びは様々な業種の方と検討を重ね、お客様の理想とする家を完成させることです。1軒の家を建てるには、大工さんをはじめとした様々な業者の方の協力が不可欠です。各業者様と締密な打ち合わせを行い、お客様の要望やこだわりを細部まで現場に反映していく事に現場管理のやりがいを感じています。そして、住み始めてから「アイ建築工房で建ててよかった」と思



上司からの  
ひとこと

代表取締役  
**太田 好啓**  
新婚生活満喫中の倉持君。一昨年11月入社で採用の決め手は「ステキな笑顔」でした。現場監督としてお客様満足の為、日々努力が報われますね。安全第一でよろしく。

仕事のマストアイテム  
コンペックス  
現場での寸法チェックやお客様への説明等で大活躍。現場仕事には欠かせないアイテムです。

## のことば

暦には毎日素敵な記念日があります。その記念日に秘められた物語や謂れをご紹介します。

### 「正月飾り・門松」 わが家に神様をお迎えする 大切な目印



お正月の風物詩、門松。ひと昔前までは家の玄関に様々な門松を見かけましたが、近年は住宅事情の関係からあまり見かけなくなりました。この門松は平安時代に長寿を意味する松を飾ったことが始まりだとされています。その後、お正月に神様が地上にお降りになる時、わが家の目印として飾ることで、本格的に広まったと言われています。門松に松と竹が使われる原因是、松は生命力が高く長寿や健康を願って、竹は節がなく真っ直ぐで幸せな人生が迎えられるようにと用いられています。

また竹の切り口が斜めなのは、笑い口に似ており「笑う門には福きたる」を願ってのこと。門松にも東西で違いがあり、関西は紅白の葉牡丹や熊笹をあしらって関東より豪華なのが特徴です。わが家に神様が降りてくるよう目印として飾られた門松。新しい住まい初めてお正月を迎える方や、ご家族でマイホームを満喫していらっしゃる方も、今年のお正月は門松を飾って日本古来の伝統を楽しんでみてはいかがでしょうか？あらためて、わが家の愛着が深くなることでしょう。